

第2回

と き：平成24年11月27日（金） 13:30～15:30

ところ：備前市分庁舎 3階 研修室

出席者：（委員）13名

（事務局）部長、まちづくり推進課3名

1. 開 会

2. 会長あいさつ

3. 議 事

(1) 協働事業の進捗状況について

事務局

- ・①エコロジー東備②子どもたちの環境考えるひこうせん③ふれいあいちやていずの協働事業について、事務局より説明。実施団体、協働部署、まちづくり推進課間のコミュニケーションが充分でないところがあるので、改善していきたい。

委 員

- ・ひこうせんの協働事業の講座先のモデル園、校の決定の仕方は？

事務局

- ・アンケートを実施し、保護者、PTAの行事とのすり合わせをお願いした結果、東鶴山幼稚園、吉永小が決定した。

委 員

- ・チラシのはさみこみだけで十分なのか疑問がある。

事務局

- ・チラシばかりでなく、エコツアー等も行なっている。

委 員

- ・たくさんの人に知ってもらうために、広報に報告記事を載せるという方法がある。新聞にきてもらい、記事を載せてもらうことも重要だ。

事務局

- ・新聞記事にしてもらえよう、記者発表をするなどしている。広報の報告記事も確かに有効な方法だ。

委 員

- ・施策評価制度があるが、新規事業がほとんどない。現在進めている協働事業が、行政の新規事業として採用されるかも、注目していきたい。

事務局

- ・今後2年、3年目に協働事業をどう進めていくのか、皆さんに相談しながら、決めていきたい。

委員

- ・協働事業が市民に浸透していない、これからどうやって浸透させるかが課題である。

(2) 平成 25 年度協働事業の募集について

事務局が平成 25 年度協働事業についての広報 12 月号の募集記事を説明。

委員

- ・募集記事を広報に載せるが、NPO、ボランティア団体への周知はどうなっているか。

事務局

- ・係にはNPO団体、ボランティアの名簿があるが、実態の把握はできていない。実態を知ることによって、次のステップが生まれるのではと考えている。

委員

- ・以前、男女共同参画で市内の女性団体の長を集めたネットワーク虹というフォーラムの立ち上げに参加した。NPO等の団体同士の情報交換できるフォーラムができれば、NPO等の活動にも幅ができていいのではと考える。

委員

- ・栄養委員会の立場で話すと、協働食育推進委員会というのがある。各自の活動内容を明らかにして、どこと協働すれば自分の活動を充実できるかを検討している。ほかの団体の活動をよく知ることが大切だと考える。

委員

- ・毎年、意見交換会をやっているが若い人、女性の参加が減っていて、陳情の大会になっている感じがする。協働事業をからめて、若い人、女性の参加を促すことを考えたらどうか。

委員

- ・協働事業を申請するには、事業計画、収支予算書を作成する必要があるが、簡単ではない。提案事業を作ることができる団体の育成も必要であると考え。

会長

- ・中間支援の団体の育成組織も必要ではないか。

委員

- ・「問い合わせはまちづくり推進課」とあるが、不親切な感じがする。「手取り足取り手伝います。歓迎します。」という感じを出していただきたい。

(3) ゆうあいセンター「人材育成研修事業」について

- ・12月21日と1月16日の「人材育成研修事業」についての説明と出席のお願い

(4) その他

- ・備前市協働のまちづくり研修、ファシリテーター育成講座（連続7回）の開催案内及び出席のお願い

委 員

- ・ 講座の開催の案内だけでなく、市の積極的な思いが見えるような、進め方をしてほしい。

委 員

- ・ 今年度に協働事業を実施している 3 団体は、実績もあるし、地域の評価も受けている団体である。今後、協働事業を進めていくためには、最近活動を始めた団体を支援する方向で進めてほしい。